

企画名

■ kodawalist

目的

■ 食業界をデザインする。～こだわりを持った人が輝ける業界へ～

- ・ 飲食業界には何かを極めようとしている人や、自らのこだわり・世界観を飲食店というコンテンツを使って表現しようとしている人達が存在する。
- 彼らは、自らのこだわり・世界観を飲食店というコンテンツを使って表現する芸術家である。
- しかし、彼らは自分たちのこだわりをお客様に上手く伝えられていない。
- そして、自分たちのこだわりがお客様に届いていないことに絶望を感じている。
- 本企画は彼らのこだわりをお客様に届けるグルメサイトである。

概要

■ 飲食店で働く人々のこだわりを届けるグルメサイト

- ・ サイト内にはその店のこだわり（各店一つのみ。ex：魚料理、コーヒーetc）、開業に至った経緯、レビュー等を掲載。
- ・ レビューは専門家（料理研究家、バリスタ等現役で活動しているその道のプロ）のレビューのみを掲載する。（専門家は原則、自身のプロフィール・顔写真を公開する。）
- ・ 文字のレビューのみではなく、専門家がその店のこだわりを動画で評価をする機能も搭載。
- ・ 覚悟なき一般人のレビューは禁止（気軽に掲載できる一般のレビューには、覚悟がない。例えば、専門家のレビューは、その専門家の今後の仕事に関わる可能性がある。しかし、一般人のレビューにはリスクがないため、気軽に投稿できる。）

他グルメサイトとの差別化ポイント

- ・ 掲載店店舗数を絞り、数ではなく質で勝負をする。
- ・ 専門家の的確なレビューにより、掲載店の質の向上及び美食家のユーザーの獲得を目指す。

この企画にかける想い

私は以前、飲食の専門学校のカフェ・バリスタクラスに所属をしていました。

そこで私は、カフェの開業や、コーヒーを極め一流のバリスタを目指しているクラスメイトに出会いました。

彼らは、飲食店は3年以内で70%以上が潰れるという現実を知っても、飲食店を開業するには1坪あたり100万円の資金が必要だと知っても、自らの夢を変えることはありませんでした。

しかし、彼らは（私も含め）徐々に入学当初に抱いていた希望を失っていきました。

彼らは気づいて決まったのです。ある物事を極めても、そのことを理解できる人は殆どいない。

どんなにこだわりや、情熱を持っていたとしても、その情熱がお客様に届くことは稀なのだと。

そんなことはない！きっとそのこだわり、情熱は伝えることができる！

私はそう思いながらもその言葉を口にすることはできませんでした。

その言葉は理想であり、現実とは異なることだとわかっていたからです。

そして、私は決意したのです。理想の言葉を述べるのではなく、理想の世界を創ろうと。

今の飲食業界が、こだわりを持った人が絶望を感じる業界ならば、こだわりを持った人が輝ける仕組みを創ろうと。

この企画は私が感じた絶望から生まれた、希望の世界へと続く一本のアリアドネの糸です。

